

茨城県神栖町における汚染メカニズム解明のための調査

中間報告書

平成17年6月

環 境 省

国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会

茨城県神栖町における汚染メカニズム解明のための調査 中間報告書 目次

1.はじめに	1-1	
1.1 これまでの経緯	1-1	
1.2 調査の流れ	1-1	
2.地歴・ジフェニルアルシン酸等の情報収集結果	2-1	
2.1 神栖町及びその周辺における旧軍等に係る情報収集調査結果	2-1	
2.2 地権者等への個別の情報収集結果	2-4	
2.2.1 A 井戸部	2-4	
2.2.2 A 井戸南グランド	2-4	
2.2.3 A 井戸南東 90m(掘削調査地点)	2-5	
2.2.4 B 地区	2-7	
2.3 砂利採取等による掘削履歴	2-8	
2.4 掘削調査地点の土地改変履歴	2-14	
2.5 ジフェニルアルシン酸等の製造・保有情報及び戦後における 発見・処理に関する情報収集結果	2-15	
2.5.1 旧軍におけるジフェニルアルシン酸等の製造・保有等情報	2-15	
2.5.2 戦後におけるジフェニルアルシン酸等の発見・処理等に係る情報	2-16	
2.5.3 戦後における茨城県内及びその周辺海域での 「くしゃみ剤」の発見・処理に係る事案	2-17	
2.5.4 戦後におけるジフェニルアルシン酸関連物質の製造法に係る情報	2-17	
2.6 ジフェニルアルシン酸等の分解経路について	2-17	
3.掘削調査結果	3-1	
3.1 掘削作業全般	3-1	
3.1.1 掘削調査作業手順の概要	3-2	
3.1.2 掘削作業の実施状況	3-3	
3.2 コンクリート様の塊	3-5	
3.2.1 塊中のジフェニルアルシン酸、総ヒ素等の分析結果	3-7	
3.2.2 コンクリート様の塊の中から発見された缶、瓶等	3-14	
3.2.3 コンクリート様の塊の鉱物組成及び白色物質・赤色物質等分析結果	3-17	
3.2.4 コンクリート様の塊のセメント等の分析結果	3-25	
3.3 掘削調査の際に発見された異物	3-33	
3.3.1 飲料用空缶等	3-34	
3.3.2 その他粗大異物	3-35	
3.4 掘削現場の土壤の汚染状況	3-37	
3.4.1 掘削土壤量	3-37	
3.4.2 土壤総ヒ素分析結果	3-38	
3.4.3 土壤化学剤関連化合物	3-40	
3.5 掘削現場の地層観察結果	3-42	
3.5.1 地層観察結果	3-42	
3.5.2 土壤分析(粒度、鉱物組成、礫種組成、火山灰ガラス、花粉、珪藻)	3-58	
3.6 掘削現場東側での南北断面把握のためのボーリング調査	3-85	
3.7 地下水モニタリング	3-89	
3.7.1 地下水位測定結果	3-89	
3.7.2 地下水総ヒ素等分析結果	3-90	
4.水理地質および地下水流动状況	4-1	
4.1 地形地質概要	4-1	
4.1.1 地形	4-1	
4.1.2 地形発達史	4-3	
4.1.3 地質	4-4	
4.1.4 AB トラック周辺の地質	4-5	
4.2 環境ボーリング結果	4-10	
4.3 地下水位測定結果	4-31	
4.4 1m 深地温探査結果	4-42	
4.4.1 探査法	4-42	
4.4.2 1m 深地温探査結果	4-44	
4.4.3 水ミチの評価	4-46	
4.5 多点温度検層結果	4-48	
4.5.1 測定法	4-48	
4.5.2 多点温度検層結果	4-48	
4.6 トレーサー試験結果	4-53	
4.6.1 試験法	4-53	
4.6.2 試験結果	4-53	
4.7 現場透水試験・土の保水性試験・不飽和浸透試験結果	4-56	
4.7.1 現場透水試験結果	4-56	
4.7.2 土の保水性試験結果	4-58	
4.7.3 不飽和浸透試験	4-58	
4.7.4 不飽和特性曲線	4-58	

4.8 揚水試験結果	4-59	6.3 解析条件	6-14
4.8.1 試験位置	4-59	6.3.1 解析および境界条件	6-14
4.8.2 試験方法	4-59	6.3.2 各種パラメータの設定	6-14
4.8.3 掘削井戸仕様	4-59	6.4 現況再現解析	6-19
4.8.4 揚水試験結果	4-60	6.4.1 地下水位および水収支	6-19
4.8.5 揚水試験時の周辺観測孔のジフェニルアルシン酸の濃度変化	4-63	6.4.2 AB 間の流向流速	6-19
4.9 水利用実態調査結果	4-64	6.5 企業局揚水影響	6-28
4.9.1 民家井戸利用実態調査	4-64	6.6 10 年非定常解析	6-31
4.9.2 農業用井戸調査	4-64		
4.9.3 A 井戸の水利用等	4-69		
5. 土壌・地下水汚染の実態	5-1	7. A 井戸等の地下水汚染シミュレーション結果	7-1
5.1 採水・分析法	5-1	7.1 三次元地盤モデル	7-1
5.1.1 土壌採取・地下水採水法	5-1	7.1.1 三次元地盤モデルの構築	7-1
5.1.2 試料分析法	5-1	7.1.2 地盤・水理定数入力	7-1
5.1.3 地下水採水法の検証	5-3	7.2 解析条件	7-6
5.2 土壤汚染状況	5-19	7.2.1 解析および境界条件	7-6
5.3 地下水汚染状況	5-37	7.2.2 移流分散物性	7-7
5.3.1 初期採水結果	5-37	7.3 現況再現解析結果	7-8
5.3.2 2004 年夏季(7~8 月)分析結果	5-43	7.4 A 井戸から B 地区にかけての流向流速(流線網法)	7-12
5.3.3 2004 年秋季(10 月)分析結果	5-58		
5.3.4 2005 年冬季(2~3 月)分析結果	5-72		
5.3.5 2005 年春季(4~5 月)分析結果	5-86		
5.3.6 地下水 DPAA・PAA・PMAA 濃度変化	5-100		
5.4 環境中に広がっているジフェニルアルシン酸の総量試算結果	5-107		
5.4.1 地下水中のジフェニルアルシン酸の総量	5-107		
5.4.2 土壌中のジフェニルアルシン酸の総量	5-112		
5.5 揚水に伴うジフェニルアルシン酸の濃度変化	5-113		
6. 広域地下水シミュレーション結果	6-1	8. コンクリート様の塊の投入時期等及び A 井戸等の汚染メカニズムについて	8-1
6.1 水文データ収集・整理	6-1	8.1 コンクリート様の塊の投入時期等について	8-1
6.1.1 降水量データ	6-1	8.1.1 コンクリート様の塊の性状・投入方法	8-1
6.1.2 神栖町地下水位観測データ	6-1	8.1.2 投入時期	8-1
6.1.3 企業局揚水データ	6-1	8.1.3 コンクリート様の塊の原因者	8-2
6.1.4 周辺河川データ	6-1	8.1.4 ジフェニルアルシン酸の製造・保有情報及び 戦後における発見・処理情報	8-2
6.2 広域三次元地盤モデル	6-8	8.1.5 コンクリート様の塊が発見された地点の地歴	8-2
6.2.1 広域三次元モデルの構築	6-8	8.2 A 井戸等の汚染メカニズムについて	8-3
6.2.2 地盤・水理定数入力	6-8		
		9. 国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会検討員一覧	9-1